

Ipsos Views

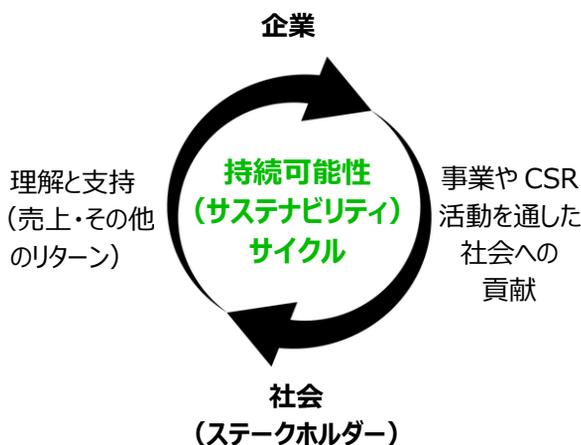
企業ブランディングの注目トピックにリサーチで答える！

第7回 環境やSDGsへの投資効果を確認する ACEとは？



イプソス コーポレートレピュテーション部門のリーダー、和田潤子による連載ブログです。今回のテーマは、「**環境やSDGsへの投資効果を確認するACEとは？**」です。

現在、企業に重くのしかかるESG (E:環境、S:社会、G:ガバナンス)への投資について、その投資効果ROIを確認したいがどのようにすれば良いか、というご相談が増えています。このような企業様には、「サステナビリティサイクルの双方向の流れが機能しているか？」をご確認いただきたいと思います。



この双方向の流れがスムーズに機能すれば、企業と社会はWin-Winの関係を築き、投資効果は担保されるはずで。

企業から社会への投資がリターンとして企業に戻る流れが機能していることを確かめる方法としては、イプソスがサステナビリティ調査経験により体系化したACE (Authenticity真実性、Credibility信憑性、Effects効果)の3要素が満たされているかを確認することになります。



真実性(Authenticity)

- ✓ 自社の専門性を活用して社会に変化を起こす
- ✓ バリューチェーンに焦点を当てる
- ✓ 自社のミッション、パーパスと整合性がある



信憑性(Credibility)

- ✓ 関連会社や団体と協業している
- ✓ 社外の現実と向き合っている



効果(Effects)

- ✓ 一般の人々や顧客、社員など、ステークホルダーの善意に働きかける
- ✓ 社会に実質的変化を生む
- ✓ 自社のサステナビリティに貢献する

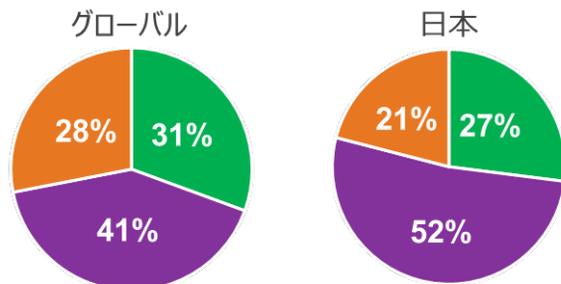
では、企業が貢献すべき社会は、企業に何を求めているのでしょうか。社会、すなわち企業にとってのステークホルダーの大半に当たる一般消費者は、社会全体の利益より個人の利益に関心があることが、直近のESG意識調査で明らかになりました。

Q. グローバル企業が果たすべき責任を考えたとき、ESGのどの領域が最も重要だと考えますか。

(1位～3位に順位付け)

■ E (環境) ■ S (社会) ■ G (ガバナンス)

1位選択率



2021年3月実施 28か国 22,000人の18～64歳一般消費者を対象としたイプソスレピュテーションモニター調査

S「社会」が日本を含む全調査対象28か国で最も高いという結果になり、さらにその詳細を見ると、関心が高かったのは労働者の健康と安全を守ること、生活の安定を保證することで、パンデミック下の個人的な要求がトップにきています。

Q. 「S「社会」を良くする」ことを考えたとき、グローバル企業が取り組むべきだと思う最も重要なことを、最大3つまでお選びください。

	グローバル	日本
労働環境の改善	47%	46%
従業員の健康と安全性の向上	45%	45%
貧困への取組み	35%	42%
児童労働と奴隷制度の根絶	31%	16%
従業員の待遇改善	30%	39%
地域コミュニティ支援	24%	20%
ジェンダー平等の向上	24%	30%
ダイバーシティの促進	16%	19%
栄養の改善	14%	7%
慈善活動／救援活動	14%	4%

2021年3月実施 28か国 22,000人の18～64歳一般消費者を対象としたイプソスレピュテーションモニター調査

つまり、企業にとって最大のステークホルダーである一般消費者は、企業が向き合おうと取り組んでいる国連のSDGsや環境という個人から少し離れた現実より、個人の日々の暮らしという現実に向けて欲しいと願っているのです。これが企業のESG投資効果が思うように上がらない最大の要因、ACE 信憑性の「向き合うべき社外の現実」理解の齟齬を生んでいるかもしれません。

では、企業がSDGsや環境への取組みをとおり世界の投資家を魅了しつつ、一般の人々からの共感と支持も得るためには、どんなことに気を付ければ良いでしょうか？

1. SDGsや環境問題を「自分事化」できる(個人の問題と捉える)訴求をする。
2. 少なくともパンデミックが収束するまでは、人々の暮らしを守る「社会」への取組みをトッププライオリティとして共感を得る。

デジタルネイティブと言われるZ世代を中心に、関心事は個人から環境、世界的社会問題へとシフトしていくことも調査結果から考察されます。SNSを通し、地球のどこで起こる問題であっても自分事化できる世代を取り込み、共感と支持が拡大する日が遠くないことも視野に入れた長期戦略が望まれます。



イプソス株式会社 | 担当:和田潤子 | junko.wada@ipsos.com
〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-13ヒューリック神谷町ビル
<https://www.ipsos.com/ja-jp>